

謝 辞

本通商白書の作成に当たっては、経済産業省通商政策局企画調査室の職員が諸作業に携わりました。吉田泰彦企画調査室長が本通商白書全体にわたり分析内容の方向付け、原案執筆・取りまとめを行ったほか、世界的な経常収支不均衡、中国経済、インド経済を始めとする世界経済の現状と今後の課題（第1章）を浅井洋介、青柳あずさ、明石敏雄、鍛菜美子、高塩淑之、竹宮瑞穂、田中真子、豊福由紀子、西田英範、日置純子が、域内貿易の状況及び日系企業の事業展開などからみた東アジア事業ネットワークの拡大と深化（第2章）を明石、鍛、田中、西田、長谷川洋、日置、松岡智恵子、水島藤孝が、サービス産業の生産性国際比較を含む我が国サービス産業の競争力強化とグローバル展開（第3章）を高塩、青柳、岩本真行、鍛、長谷川、水島が、我が国経済にとっての貿易投資の重要性、通商戦略、より開かれた魅力ある国づくりなどからなるオープンかつシームレスな経済システムの構築に向けて（第4章）を浅井、青柳、岩本、田中、西田、長谷川が原案の執筆に携わりました。

本通商白書の執筆に際しては、多くの方々の御指導と御教示を賜りました。

深尾京司一橋大学経済研究所教授、天野倫文東京大学大学院経済学研究科准教授、浦田秀次郎早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、木村福成慶應義塾大学経済学部教授、権赫旭日本大学経済学部専任講師、冨浦英一横浜国立大学大学院国際社会科学研究科教授、中島隆信慶應義塾大学商学部教授、深川由起子早稲田大学大学院経済学研究科教授、宮川努学習院大学経済学部教授、椋寛学習院大学経済学部准教授、瀧口勝行財団法人産業研究所所長には、本通商白書につながる分析全体について有益なご意見を頂戴しました。

また、伊藤由希子東京経済大学経済学部専任講師、権赫旭日本大学経済学部専任講師には、経済産業省企画調査室との共同研究に参画いただき、具体的な分析に関する御指導や御協力をいただきました。

その他、執筆に当たっては、浅川和宏慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授、安藤光代慶應義塾大学専任講師、伊藤恵子専修大学経済学部准教授、乾友彦日本大学経済学部教授、関志雄野村資本市場研究所シニアフェロー、金榮慤一橋大学大学院経済学研究科博士課程、朽木昭文日本貿易振興機構理事、興梠一郎神田外語大学中国語学科教授、国分良成慶應義塾大学法学部教授、近藤正晃ジェームス日本医療政策機構副代表理事、榊原清則慶應義塾大学総合政策学部教授、鈴木貴元みずほ総合研究所アジア調査部中国室主任研究員、高原明生東京大学大学院法学政治学研究科教授、藤川佳則一橋大学大学院国際企業戦略研究科専任講師、松浦寿幸慶應義塾大学総合政策学部講師、丸川知雄東京大学社会科学研究所教授、武藤幸治立命館アジア太平洋大学アジア太平洋マネジメント学部教授、山本昌弘明治大学商学部教授、吉富勝経済産業研究所特別顧問、若杉隆平慶應義塾大学経済学部客員教授（五十音順）に大変お世話になりました。

また、お名前を掲載することのできなかったその他多数の方々からも、貴重な御指導、御教示を賜りました。さらに、多数の企業関係者からは国際事業展開などの取組などについて貴重な情報をご提供いただきました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。